岩国市新型インフルエンザ等対策行動計画

平成 26 年 5 月

(令和 6 年 4 月修正)

岩 国 市

目次

第1 はじめに

1 新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定	1
2 取組の経緯	1
3 市行動計画の作成	2

総論

第2 新型インフルエンザ等対策の実施に関する基本的な方針

1 新型インフルエンザ等発生時の被害想定	4
(1) 新型インフルエンザ等発生時の被害想定	
(2) 新型インフルエンザ等発生時の社会への影響	
2 発生段階	5
3 新型インフルエンザ等対策の目的及び基本的な戦略	6
(1) 感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護する。	
(2) 市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小となるようにする。	
4 新型インフルエンザ等対策の基本的考え方	7
(1) 発生の段階や状況の変化に応じた柔軟な対応の実施	
(2) 社会全体で取り組む総合的な感染対策	
5 新型インフルエンザ等対策実施上の留意点	8
(1) 基本的人権の尊重	
(2) 危機管理としての特措法の性格	
(3) 関係機関相互の連携協力の確保	
(4) 記録の作成・保存	
6 対策推進のための役割分担	9
(1) 国の役割	
(2) 県及び市の役割	
(3) 医療機関の役割	
(4) 指定（地方）公共機関の役割	
(5) 登録事業者	
(6) 一般の事業者	
(7) 市民	
7 市行動計画の主要6項目	12
(1) 実施体制	
(2) 情報提供・共有	
(3) 予防・まん延防止	
(4) 予防接種	
(5) 医療	
(6) 市民生活及び地域経済の安定の確保	

8	組織体制	22
(1)	岩国市新型インフルエンザ等対策推進会議	
(2)	岩国市新型インフルエンザ等対策本部	

各論

第3 各段階における対策

1	未発生期	26
2	海外発生期	30
3	地域未発生期（国内発生早期、国内感染期）	34
4	地域発生早期（国内発生早期、国内感染期）	39
5	地域感染期（国内発生早期、国内感染期）	44
6	小康期	49

	用語解説	52
--	------	----